

市訪問町

第47回



多賀町は、緑濃い鈴鹿山系の山々に抱かれ、美林や芹川、犬上川の清流が広がる自然の宝庫です。また、豊かな自然を守るために、住民の手によって環境活動がおこなわれ、古代より伝わる遺跡や文化遺産などの保存や展示により、多賀の秘宝を伝えています。そして、多賀大社の年間行事をはじめ、伝統行事から近年に始まったものまで、多賀のまちは彩られ、輝く笑顔にあふれます。

これらのように自然と文化が共にある暮らしをめざし、みどりの輝き、文化の輝き、人の輝きが、まちの未来につながるよう、住民が一体となり、魅力のあるまちづくりに励んでいます。

令和7年度、国保税を引き上げることになりました。そこで、特に、脳卒中や、心筋梗塞、狭心症といった心疾患、また透析の原因ともなる高血圧を予防し、血圧について理解を深め、自分の血圧について関心を高めていただけよう、更に取り組みを進めていきたいと考えています。

多賀町は、「みんな健やか、はつらつ元気 健康実感－多賀のまち」を基本理念にみんなが安心して、生きがいを持ちながら、健康に暮らしあげられるまちづくりを目指しています。

日本高血圧学会の取組でもある「高血圧ゼロのまちづくり」とは、高血圧である自覚がない人や、高血圧と認識しながらも治療を受けていない人たちが大勢いるという状況を踏まえ、広く高血圧という疾患を

多賀町は、滋賀県生活習慣病疾病別（最大医療費資源別）被保険者1人あたり医療費（国保男女・合計、後期男女・合計）において、平成30年度から、1位が続いている。その影響もあり、一人当たりの医療費が上昇し、

令和7年度、国保税を引き上げることになりました。そこで、特に、脳卒中や、心筋梗塞、狭心症といった心疾患、また透析の原因ともなる高血圧を予防し、血圧について理解を深め、自分の血圧について関心を高めていただけよう、更に取り組みを進めていきたいと考えています。

子どもから高齢者まで全世代に向けたアプローチ、どの年代の方にも伝わりやすい対策を模索する中で、日本高血圧学会が取り組まれている「高血圧ゼロのまちづくり」モデルタウンの取組に出会いました。

多賀町全体で
健康づくりを

「高血圧ゼロのまち宣言」で
全世代に働きかけを！

た。

需要があり、以下の取組を定めました。



▲「高血圧ゼロのまち」認定の様子



知つてもらうもの

・血圧を測ったことがない人ゼロ

・健康について 考える機会の提供

事業背景と町で行つていきたい

取組が一致して

いたことから申

において、正しく血圧を測ること、その数値を記録することで自分の

血圧の値に关心を持つことの大切

さについて普及啓発します。また、

町内の施設に血圧計を設置するこ

とや、血圧記録帳の作成を計画し

ています。

ます。

ある5月17日、「高血圧ゼロのまち」モデルタウンの承認を得ることができ

ました。

ます。

仕方にも工夫が必要です。説明マニュアルを作成し、職員全員が同じ説明を行えるようにしたいと考えています。

モデルタウンに認定されたことが新聞でも報じられ、町民の皆さんからもお声掛けいただいています。

を受けていない方を中心に行つていました。その結果、医療機関を受診するべき方や、介護保険に繋がる方を発見することができました。引き続き未受診の方々へのアプローチも続けていきたいと思います。

の有線 FAX（町内無料）からの申込みがしやすいように工夫しています。

昨年度までは、特定健診

～特定健診・がん検診の
お知らせ～

令和4年度 多賀町
(平成25年度)

～特定健診・がん検診の
お知らせ～

～特定健診・がん検診の
お知らせ冊子の改善～

～スマート健診～

～ヘルスアップ教室～

～運動習慣の定着～



▲工夫を凝らしたパンフレット

前年度に誰がいつ受けたかが記載された一覧表とともに、タイミングを図つて受診勧奨を行っています。過去3年間、継続して受診している人は、続けて受診される確率が高いことから、受診忘れないように、受診勧奨を強化しています。

特定健診やがん検診の日程や種類が、一日でわかるようにデザインを改めました。助成金の対象である検査についても案内を記載しています。お知らせの裏面は、FAX専用申込書になっており、多賀町

～39歳の方を対象に健診を行っています。また、「子ども連れだから、健診を受けられない」ということがないように、安心して健診に来ていただけるよう、「子育て真っ最中のパパやママの、ちょっと助けてをお手伝いしたい！」と集まってくださった、子育てサポートー「ほつとママ」のみなさんが、健診している間、お子さんをお預かりする体制を整えています。

特定健診・がん検診等 受診率の向上

～特定健診・がん検診の お知らせ冊子の改善～

地域住民の 健康増進のために



▲ヘルスアップ教室の様子

運動習慣の定着に向けて、「歩いているから関係ない」という人も参

加しています。

増進を目指せるように、事業を展開しています。



令和7年度
はつらシニアアキックオフ・アカデミック講座

強くても美しい!75歳になるために、素敵なお年を続けるために!
アカデミックに学ぶ講座を始めます!ぜひご参加ください!

受講を希望される方は、以下の記入用紙をFAX・有線にて連絡ください

お名前	性別	連絡先
場所は、すべて多賀町役場保健センター「ふれあいの郷」3階会議室です		
↓受講を希望するものに、□をつけてください		
参考 [問]		
令和7年 7月4日(土) 10時00分～ 11時30分		
歯 ~ホワイトニング＆リーニング~ ●講師：歯科衛生士 ●受講料：無料(会員の方)5,000円 歯ブラシやハミガク等のプロテスを使った 大人のための歯磨き講座		
排泄 ~排隊サポート育成講座~ ●講師：看護師 ●内容：排便の仕組みなどのこと。 男前も女前も、おむつを脱がすことの難しさと 手順について詳しく解説します ●受講料：無料(会員の方)		
姿勢 ~健診は足から自分の行きたいところに行く~ ●講師：理学療法士 ●内容：正しい姿勢の大切さについて、理学療法士 が教える正しい姿勢の心地良さについて お話しします ●受講料：無料(会員の方)		
お申込み・お問い合わせ先 多賀町役場保健課 電話:48-8115 FAX:48-8143 有線:2-2021		

▲アカデミック講座のちらし

▲アカデミック(口腔)講座の様子

75歳到達者を対象に、保険制度や愛のリタクシー（デマンドタクシー）の説明を盛り込んだ健康教室を開催しています。また「国保世代から後期高齢者世代への切れ目のない支援」として、継続的に受講いただけよう 「アカデミック講座」 を追加開催しました。今年度は「口腔・排泄・姿勢」をテーマに、国保世代の方にもたくさん参加いただいています。

府内関係部署での連携がうまくできており、特定健診の時期には健診啓発のポロシャツを着用し、8月の万灯祭などのイベントには健診啓発の登り旗を持って参加したり、年2回以上の連携会議を開催するなど協力しながら取組を進めています。



▲税務住民課、福祉保健課の皆さん

府内連携での取組

N F O R M A T I O N
多賀町の魅力

多賀町の皆さん、優しく穏やかで横の繋がりが深いため、行事にも連れ立って積極的に参加してください。

今年で町制70周年を迎えます。これからも町全体で健康づ

ぐりに取り組み、町民のみなさんがはつらつ元気に自分らしく暮らし続けられる魅力的な町になればと思います。



▲多賀大社(節分祭)



▲多賀ふるさと楽市